

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	31	事業名	消防団運営事業	担当部課	くらし文化部安心安全課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市消防団条例、長久手市消防団規則		8-1-2 非常備消防費	
	事業開始の背景、経緯等	消防団員の担い手不足が、長久手市のみならず全国規模で深刻化していきいているため。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 定数160名に対し、現有125名で対応している消防団活動運営を行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 消防団員
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 新規消防団入団者の獲得で、消防団活動の活性化を図る。

項目	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
			(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
事業費(A)	千円	予算	37,450	35,636	35,748	35,080	41,256
		決算	31,910	29,602	27,071	28,474	
人件費(B)	千円	決算	10,464	20,137	6,755	4,250	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	42,374	49,739	33,826	32,724	
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		121	125	131	125	130
対象あたりコスト(C/D)	千円		350	398	258	262	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
			(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
団員の増員数	人	目標	—	—	—	1	1
		実績	△7	4	6	△6	
(指標の設定根拠) 団員数が増加することで、消防団活動の活性化につながると考えられるため。			(数値目標の根拠) 減少している団員数を増加に転じさせるため。				
(前年までと変更した場合はその理由) 退団者に比べ新入団が少ないため。							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 新規入団者が少なく、仕事の都合等で団活動継続が困難となり退団する者が増えている。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 活動実態にあった団員数となっていない。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 新入団者対象者とのつながりがなく、勧誘にも苦労する。

事業を構成する事務事業①	消防団活性化事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3) 新規入団者	人	見込		9	10	10	10	
		実績		9				
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> ポスター300枚、チラシ1,000枚、ティッシュ1000個等の配布啓発 1か月間リニモ広告啓発							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	消防団活性化事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	消防団活性化事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 今後の消防団の在り方を含めて検討し、消防団組織再編を検討しつつ、地域とのつながりが深い消防団を作り上げていく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 今後5年から10年で、消防団組織の再編を進め、消防団の活性化を図る。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・総合計画、行政改革指針等に依り、「概ね小学校区単位の行政運営の仕組みづくり」を踏まえ、組織・運営について、研究・検討してください。 ・市民との連携協働の可能性が「有」のため、事務事業での市民参加について模索してください。 ・消防団設立から長年が経過しており、社会情勢等も変化してきているため、組織体制等の見直しを図ってください。 ・団員数の減少や消火栓・消防水利を含めた初期消火時の対応等の運営面についても社会情勢等の変化があるため、消火栓・消防水利を含めた消防団の活動のあり方を研究検討してください。
内部意見への回答	